

現場代理人の常駐義務の緩和に関する取扱要領

平成26年7月14日制定
最終改正 平成28年5月27日

(目的)

第1条 この要領は、館山市が発注する工事（以下「市発注工事」という。）に係る現場代理人の工事現場への常駐義務緩和の要件及び事務の取扱いに関し、必要な事項を定めるものとする。

(常駐を要しない期間)

第2条 次の各号に該当するいずれかの期間で、発注者と受注者の間で設計図書もしくは打合せ記録等の書面により明確となっている場合、現場代理人の常駐を要しないものとする。

ただし、発注者が工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められる場合に限る。

- (1) 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間。
(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの間 等)
 - (2) 工事を全面的に一時中止している期間。
(自然災害の発生、埋蔵文化財調査 等)
 - (3) 工場製作のみが行われている期間。
(橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作期間)
 - (4) 工事完成後、検査が終了し、事務手続、後片付け等のみが残っている期間。
- 2 常駐を要しない期間において、他の工事との兼務を認めるものではないものとする。

(兼務の対象となる工事)

第3条 受注者は、市発注工事において次の各号のいずれかに該当するときは、当該現場代理人に他の市発注工事の現場代理人（主任技術者を兼務する場合を含む。）の職務を兼ねさせることができる。

ただし、発注者が、工事の規模、内容、工事現場の状況などを踏まえ、兼務が可能と判断し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められる場合に限る。

- (1) 建設業法施行令第27条第2項の規定により、同一の専任の主任技術者が2以上の工事を管理するものであるもの。
- (2) 次のアからウの全ての条件を満たすもの。ただし、当初請負金額が130万円未満の工事は、兼務する工事件数に含まないものとする。
 - ア 対象工事は、請負金額が3,500万円未満、建築一式工事においては7,000万円未満であること。
 - イ 対象工事は、当該工事を含め原則2件（以下、「既発注工事」という。）までとすること（ただし、市長が必要と認める場合はその限りでない）。また、既発注工事と一体性が認められ、新たに随意契約により締結する工事については、当該既発注工事と一の工事としてみなす。
 - ウ 市発注工事の特記仕様書等において兼務を禁じていないこと。

- 2 受注者は、設計変更等の事情により、兼務に係る市発注工事の請負金額が変更された場合であっても、市長が特に当該兼務の継続に支障がないと認めるときは、前項の規定にかかわらず、当該兼務を継続することができる。

(事務手続)

第4条 受注者は、前条第1項の規定により現場代理人に他の工事の現場代理人、主任技術者又は監理技術者の職務を兼ねさせようとするときは、現場代理人兼務届(別記第1号様式)を、当該兼務に係る市発注工事を所管するそれぞれの部署に提出しなければならない。

なお、兼務の可否について、新たに兼務する工事の所管部署が、既に現場代理人となっている工事の所管部署と協議し、結果を通知する。(別記第2号様式、別記第3号様式)

- 2 受注者は、当該現場代理人が兼ねる職務を解除したときは、現場代理人兼務解除届(別記第4号様式)を、当該兼務に係る市発注工事を所管するそれぞれの部署に提出しなければならない。ただし、現場代理人が兼ねる職務の解除が、竣工又は契約解除による場合には、当該工事を所管する部署への提出は不要とする。
- 3 受注者は、兼務に係る現場代理人が病気、死亡、退職等の理由によりその職務を遂行することができなくなった場合には、新たな現場代理人を選任のうえ、現場代理人変更届(別記第5号様式)を、当該兼務に係る市発注工事を所管するそれぞれの部署に提出しなければならない。

(現場代理人の兼務の取消し等)

第5条 発注者は、現場代理人の兼務により、現場の管理体制に不備が生じたと認めるとき、又は不良な工事となる恐れがあると認められるとき若しくは不良な工事となったときは、当該現場代理人の兼務の取消し、工事成績への反映、指名停止その他必要な措置を行うものとする。

(現場代理人の責務)

第6条 現場代理人は、常駐を要しないときであっても、契約上の職務を免じるものではない。

附 則

- 1 この要領は、平成26年8月1日から施行し、同日以降に契約する工事に適用する。
- 2 現場代理人の兼務に関する事務取扱要領(平成25年10月31日制定)は、廃止する。
- 3 この要領の適用の日前に現場代理人等の兼務が認められている市発注工事については従前の例による。

[沿革]

平成28年5月27日一部改正 平成28年6月1日施行

別 記

第1号様式（第4条第1号）

現場代理人兼務届

平成 年 月 日

（あて先）館山市長

住 所

商号または名称

代表者職氏名

印

次のとおり現場代理人等を兼務することとしますので、現場代理人の常駐義務の緩和に関する取扱要領第4条第1項に基づき届け出ます。

なお、当該工事の現場代理人の兼務に関する違反の事実が明らかになった場合には、契約解除等の措置をされても異議を申し立てません。

兼務する現場代理人等氏名		
現在契約締結している工事	工事担当部署名	
	工 事 名	
	契 約 金 額	
	工 期	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで
	兼務する職務	<input checked="" type="checkbox"/> 現場代理人 <input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者
新たに兼務を希望する工事	工事担当部署名	
	工 事 名	
	契 約 金 額	
	工 期	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで
	兼務する職務	<input type="checkbox"/> 現場代理人 <input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者

※ 添付書類

1. 現在契約している工事の契約書（写）（工事名、契約金額、工期、発注者、受注者の記載のある箇所）
2. 現在契約している工事の現場代理人及び主任技術者等届（写）

別 記

第2号様式（第4条第1項）

現場代理人兼務承認書

平成 年 月 日

住 所

商号または名称

代表者職氏名 様

館山市長 印

平成 年 月 日付けで届けのあった下記工事に係る現場代理人の兼務について承認します。

記

兼務する現場代理人等氏名		
現在契約締結している工事	工事担当部署名	
	工 事 名	
	契 約 金 額	
	工 期	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで
	兼務する職務	<input checked="" type="checkbox"/> 現場代理人 <input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者
新たに兼務を希望する工事	工事担当部署名	
	工 事 名	
	契 約 金 額	
	工 期	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで
	兼務する職務	<input type="checkbox"/> 現場代理人 <input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者

別 記

第3号様式（第4条第1項）

現場代理人兼務却下書

平成 年 月 日

住 所

商号または名称

代表者職氏名 様

館山市長 印

平成 年 月 日付けで届けのあった下記工事に係る現場代理人の兼務について、以下の理由により却下します。

却下の理由（ ）

記

兼務する現場代理人等氏名		
現在契約締結している工事	工事担当部署名	
	工 事 名	
	契 約 金 額	
	工 期	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで
	兼務する職務	<input checked="" type="checkbox"/> 現場代理人 <input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者
新たに兼務を希望する工事	工事担当部署名	
	工 事 名	
	契 約 金 額	
	工 期	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで
	兼務する職務	<input type="checkbox"/> 現場代理人 <input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者

別 記

第4号様式（第4条第2項）

現場代理人兼務解除届

年 月 日

（あて先）館山市長

住 所

商号または名称

代 表 者 氏 名

印

次のとおり現場代理人等を解除することとしましたので、現場代理人の常駐義務の緩和に関する取扱要領第4条第2項に基づき届け出ます。

兼務を解除する工事	工事担当部署名	
	工 事 名	
	契 約 金 額	
	工 期	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで
	現場代理人等氏名	
	兼務解除の職務	<input type="checkbox"/> 現場代理人 <input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者
	解 除 日	平成 年 月 日
解 除 理 由		

別 記

第5号様式（第4条第3項）

現場代理人変更届

年 月 日

（あて先）館山市長

住 所

商号または名称

代 表 者 氏 名

印

次のとおり現場代理人等を変更することとしましたので、現場代理人の常駐義務の緩和に関する取扱要領第4条第3項に基づき届け出ます。

工事担当部署名		
工 事 名		
契 約 金 額		
工 期		平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで
変更前	現場代理人等氏名	
	兼務する職務	<input type="checkbox"/> 現場代理人 <input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者
変更後	現場代理人等氏名	
	兼務する職務	<input type="checkbox"/> 現場代理人 <input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者
変更理由		